

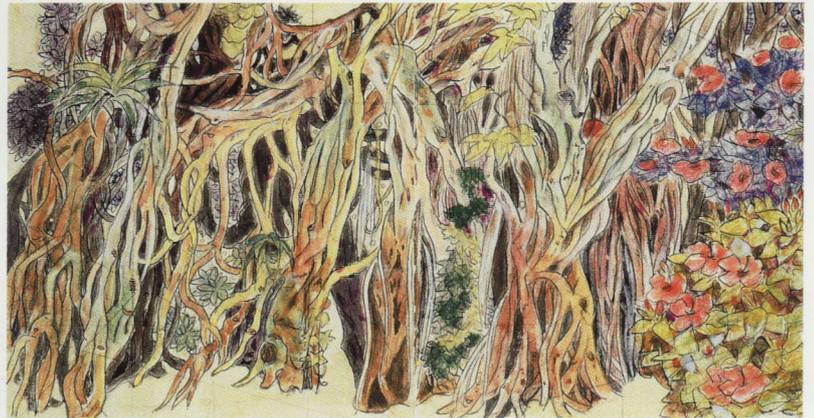
渋谷区制70周年記念

友好都市ゆかりの美術展

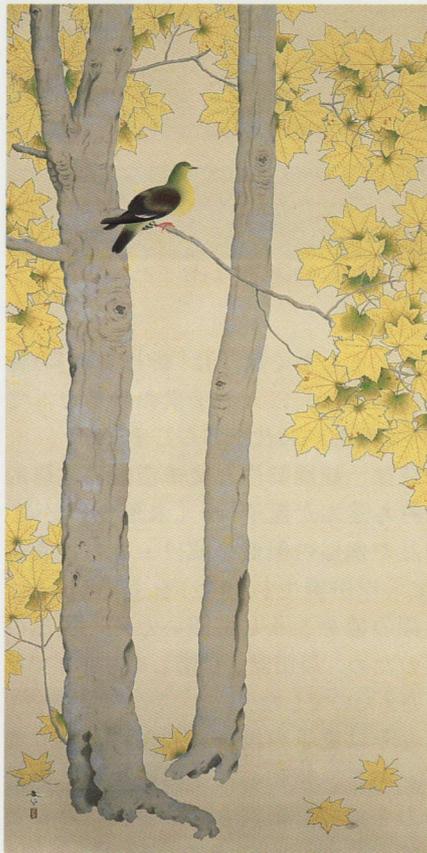
黒田清輝・東郷青児・菱田春草・郷倉和子など



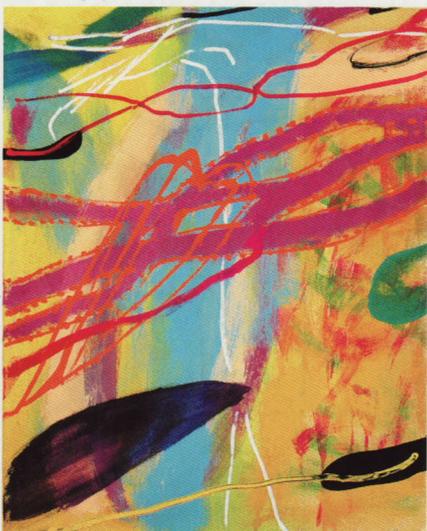
鱧 利彦 《桜島》 1965年頃 鹿児島市立美術館蔵



郷倉和子 《榕樹》 制作年不詳 富山県小杉町蔵



菱田春草 《春秋》左幅 1910年 飯田市美術博物館蔵



堀越千秋 《流域》 1997年 埼玉県神泉村寄託

本年10月に渋谷区は区制施行70周年を迎えます。

これを記念して、渋谷区と災害時相互応援協定などを通じて友好関係にある鹿児島県鹿児島市、秋田県大館市、東京都羽村市、長野県飯田市、富山県小杉町、埼玉県神泉村が所蔵、或いは寄託されている美術作品を陳列いたします。

鹿児島市からは、鹿児島市立美術館が所蔵する明治以来日本の洋画壇をリードしつづけてきた黒田清輝・藤島武二などの鹿児島出身の画家たちの作品、鹿児島の象徴とも言える桜島を描いた作品、薩摩焼きや切子の伝統を継承する工芸、渋谷の象徴とも言える安藤照のハチ公像などを、そのハチ公の出生地である大館市からは、秋田犬の誕生とも関係のある福田豊四郎の闘犬を描いた作品を、飯田市からは、飯田市美術博物館が所蔵する飯田出身で渋谷区代々木に没した菱田春草の作品を出品いただきました。小杉町からは小杉町出身の日本画家郷倉千朝・和子父子の作品を、羽村市と神泉村からはそれぞれ在住される並木恒延氏の漆画作品及び堀越千秋氏の油彩を出品いただきました。

作品の種類はさまざまですが、これらの作品の展示を通して、それぞれの市町村の歴史、地理、文化などに対する理解がさらに深まり、友好関係がより一層発展することを願うものです。

平成14年9月24日[火]—10月6日[日]

開館時間 午前9時—午後5時
(入館は4時30分まで)

休館日 9月30日(月)

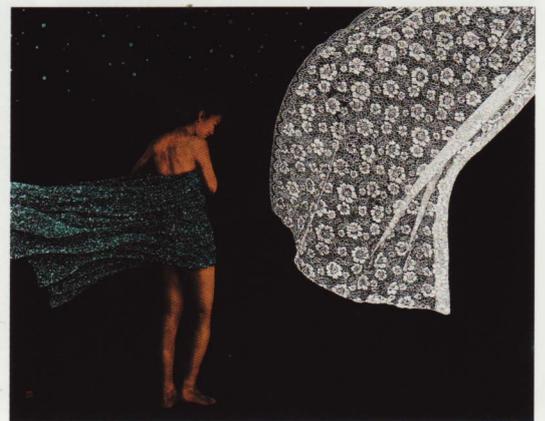
入館料 無 料

協 力 鹿児島県鹿児島市 秋田県大館市
東京都羽村市 長野県飯田市
富山県小杉町 埼玉県神泉村

※ギャラリートーク(70周年記念展)

10月5日(土) 午後2時より

担当学芸員



並木恒延 《絹の風》 1991年 東京都羽村市蔵



福田豊四郎 《闘犬の日》 1932年 大館郷土博物館蔵